

■アメリカ・ジョージア州立大学とオランダ・アムステルダム大学による ピラミーデ効果の検証

●発見的な楽しみを与えるプロジェクトと保護者参加の重要性

伝統的な教育法は、クラス全体の子どもに同じような知識を与える目的で行われ、子どもが意欲的に自ら進んで学ぶよりも、大きなクラス集団の中では、ややもすると他の子どもをまねるだけの怠惰な学び方になる傾向があります。それに対して、子どもに興味を持たせ、発見的な楽しみを与えるプロジェクト型は、学校における学習態度が積極的になるという報告もあります。

(Stanford Research Institute 1071 年)

また、ピラミーデは、保育室の中だけで遊びや学びが完結されるのではなくて、保護者プログラムを重要視しています。

保護者に毎月のプロジェクトの内容を知らせ、子どもの活動や作品をビジュアルに展示することで、保護者は、プロジェクトが子どもの認識活動に重要であることを意識し始めます。保護者が保育園・幼稚園で行われていえるプロジェクトを家庭でも、子どもと一緒に体験（例えば、お風呂での感覚遊び、子ども用タンスには、下着や靴下が分類されて収納されている、台所を手伝うことで分量が分かる等）することで、プロジェクトで獲得した認知的な能力が長続きするだけでなく、弟や妹の認知活動にも影響すると報告されています。

●アメリカ・ジョージア州立大学の検証

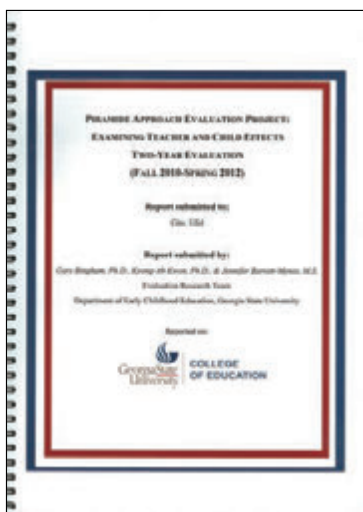
ジョージア州立大学が二年間に渡り、オランダから導入した幼児教育ピラミーデの教育効果を、アトランタ市の保育園や幼稚園で検証しました。多方面から子どもの能力を検証している、非常に信用度のある内容です。

例えば、言語能力表現は、ピーボディ絵画テスト「The PPVT-4(Dunn & Dunn,2007)」と言う、子どもに絵を見せる方法で表現能力を測ります。

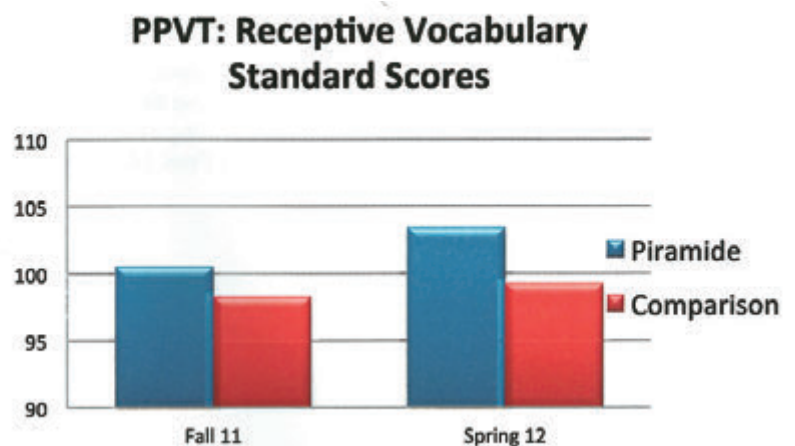
下図は、従来の一斉型の教育法とピラミーデの小さなグループに分かれて学ぶ方を比較した結果です。

[語彙の獲得]

2011年の秋から2012年の春までに、ピラミーデクラスの子どもの語彙力は伸びていました。



〈ジョージア州立大学の検証報告ファイル〉



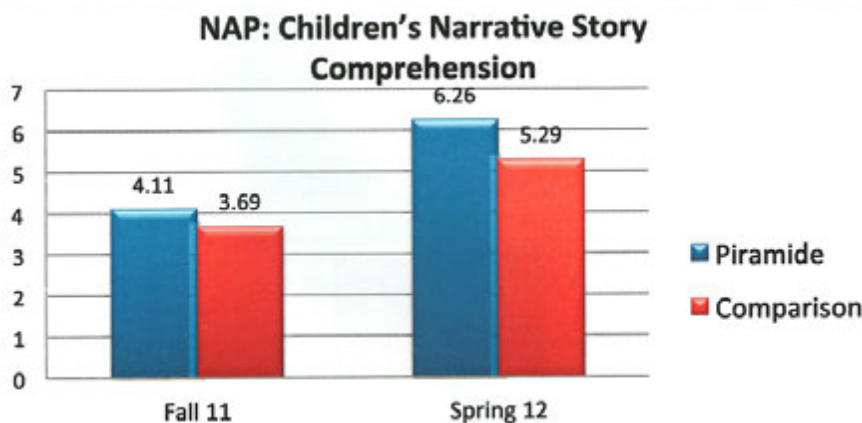
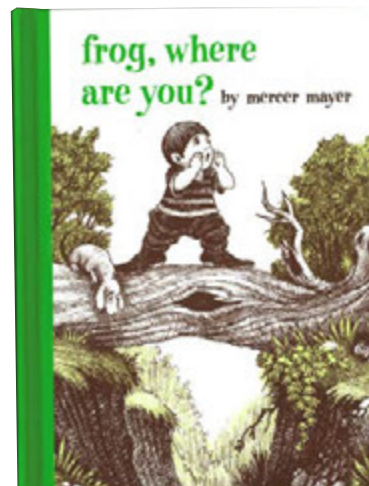
〈ジョージア州立大学報告書より〉

日本の保育室や教室で、子どもが先生の話をお聞きしない、読んで理解し表現する能力が極端に低下していると言われてはいますが、アメリカも同じような悩みを抱えています。

耳の育っていない（お聞きとはしない）子どもたちの問題を解決するために、ジョージア州立大学は、次のような調査をしました。アメリカの子どもにも人気のある名作、文字の無い絵本を読んで、子どもたちの理解力を調べました。

[会話能力の獲得]

評価のために The Narrative Assessment Protocol (NAP; Pence, Justic & Gosse, 2007) の評価方法が使われ、子どもの「理解・想像能力・説明能力」の三点を基準にして調べた結果も優れたものでした。



〈ジョージア州立大学報告書より：資料はアメリカ Cito 提供〉

■オランダ・アムステルダム大学と Groningen 大学の検証

オランダ文部科学省の依頼で、アムステルダム大学（Groningen 大学も一部参加）がピラミーデの教育的評価を行いました。遊びや学びの環境が豊かで高い能力を持つ子どものグループと、生活環境（移民家族）や能力的に問題のあるグループに分けて調査が行われました。（但し、特別支援の必要な子どもには支援保育者が付きました。）

調査は 1996 年から 1999 年までおこなわれましたが、生活環境や能力に問題を抱える子どもたちは、遊びの環境が十分に用意された場合の言語能力は向上していました。逆に、生活環境の厳しい子どもたちが、従来の教育法では、ほとんど能力の改善は見られませんでした。豊かな環境の優れた能力の子どもたちは、ピラミーデ保育園での計算能力に高い進歩が見られました。

さらに、1989 年から 2000 年にかけて、Groningen 大学がアムステルダム市内の保育園で、ピラミーデの検証を行いました。特に、言語能力に焦点をあてられた結果、ピラミーデの遊びのコーナーや発見ゾーン（おもちゃや素材が準備されたテーブル）を、さらに発展させたプロジェクトでは言語能力を向上に欠かせない、子どもたちの自主的な遊びが多く見られたのです。また、担任の先生が病気で休んだ時にも、子どもたちの遊びには大きな変化は見られませんでした。

(The Pyramid method 「Education method for 3 to 6 -years-old children」 Cito Arnhem September 2010)

